

多目的防災網によるナシのナシヒメシンクイ防除

福島県農業総合センター 果樹研究所
平成18～19年度農業総合センター試験成績概要

1 部門名

果樹 - ナシ - 病害虫防除
分類コード 04-03-23000000

2 担当者

佐々木正剛・穴澤拓未・阿部憲義

3 要旨

交信かく乱剤を基幹防除としたナシの殺虫剤削減防除体系では、ナシヒメシンクイによる果実被害が問題となっできている。多目的防災網には雹害や外部から飛来するカメムシ類、吸が類などの被害を軽減する効果が知られているが、今回、ナシヒメシンクイに対する防除効果を検討した。

- (1) 多目的防災網を設置した果樹研究所内の小規模ほ場(2a、「豊水」)では、無被覆ほ場に比べナシヒメシンクイの果実被害は少なかった。
- (2) 多目的防災網を設置したいわき市の現地ほ場(約10a)でも、「幸水」および「豊水」では無被覆ほ場に比べ本種の果実被害は少なかった。また、ハマキムシ類やカメムシ類などその他害虫の被害果も少なかった。
- (3) いわき市の多目的防災網ほ場では、ナシヒメシンクイを対象とした化学合成農薬の使用回数が、無被覆ほ場に比べ2回削減できた。
- (4) 以上のことから、多目的防災網を設置したほ場では、収穫期に外部から侵入するナシヒメシンクイに対し侵入抑制効果が認められ、また化学合成農薬の使用回数も削減できると考えられた。

4 その他の資料等

なし